

川崎市民のための生涯学習情報誌

# Stage Up

ステージアップ VOL.201 2014年12月1日(隔月発行)



## もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集  
～産業観光の街  
かわさきを訪ねて～
- 6 施設めぐり
- 7 情報ポケット

## 《かわさきの名所シリーズ⑥》

ようごうじ  
影向寺薬師堂 県指定重要文化財

## 誌 上 ギ ャ ラ リ ー

影向寺薬師堂は、白鳳時代以来の系譜を伝える影向寺の本堂です。銅板銘によると、薬師堂は元禄7年(1694)の建立で、棟梁は清沢村(現・高津区千年)の木嶋長右衛門直政です。造営には一門の大工のほかに江戸の工匠も加わっています。薬師堂の規模は方5間、屋根はもと寄棟造・茅葺で、正面1間に銅板瓦棒葺の向拝が付きます。

最近の修理で、屋根を茅葺形の銅板葺に改修されています。

平面は前面2間通りを外陣、後方を内陣と両側の脇陣とする密教本堂の形式です。

《交通手段》JR武蔵小杉駅から東急バスで鷺沼、道中坂下、野川台公園方面行き・東急田園都市線鷺沼駅から東急バス又は、市営バスで、武蔵小杉方面行き「影向寺」下車、徒歩8分



## 発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<http://www.kpal.or.jp/> Eメール:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

# まち・ひと・多面体

## 人と繋がり、子どもの心を耕す 多文化読み聞かせ

～THE アート・プロジェクト「多文化読み聞かせ隊」の取組～

2010年度、高津市民館で開催された市民自主学級「多文化読み聞かせ隊養成講座」の受講者が中心となって、2011年4月、THEアート・プロジェクト「多文化読み聞かせ隊」(以下、「読み聞かせ隊」という)が発足。発足前に発生した東日本大震災の影響を受けて発足を躊躇したこともあったといいますが、一日でも早く被災者が元気になってほしいの一念で実現。以前から「多文化フェスタみぞのくち」に多文化の読み聞かせで大きく関わってきた代表の三沢範子さんを中心に保育士や翻訳家、元教師等経験者の5～6人が集まり、活動を続けています。



メンバーの中には、外国人もいて「読み聞かせ隊」自体が国際的な集まりです。「外国と日本の習慣や文化は異なるが、子どもたちの豊かな心を耕しひとりでも多くの人と繋がり成長を願うということでは共通している」といいます。

各国の言葉で書かれた絵本や簡単な活動、遊びは、互いを認め、励まし合う、助け合う、違いを認め合うということの効果が大きいと話します。また、子育てに悩むお母さんの相談を積極的に受け入れています。

これからは、障害のある子どもたちも参加して、多くの子どもたちとの交流を広げてほしいと話しています。



主な活動は、①2012年から被災地、宮城県石巻市を訪れ外国人母子の自助グループ「ハッピーママの会」との交流。7月に「えほんとダンスで楽しもう!」と題し「はらぺこあおむし」の絵本を英語や中国語、韓国語で読み聞かせてきました。

②復興の流れの中で真摯に生きる外国籍住民の様子を伝えよう、東北を忘れないでいよう、できることを続けようと9月、10月の2度にわたり高津区の「てくのかわさき」で報告会を開催しています。

③「子育てほっとサロン」、毎月第4木曜日に読み聞かせや紙芝居、人形劇、みんなで体操等を行い乳幼児をもつ親子のフリースペースを支援しています。(母親に、肩の力を抜き子育ての楽しさを伝えています。)

④高津市民館市民自主企画事業の講座では、絵本による「考えよう震災のこと!」を開催中。(最終日は12月7日)



国による文化や言語等の違いはあっても、人としての優しさや豊かな人づくりは万国共通であるといい、時間を惜しむかのように活動されています。「忙しくて大変ですね。」の問いかけに「今を大事にしています。楽しいから続けられるんです」とさりげなく話していたのが印象的です。

■問合せ: 多文化読み聞かせ隊

代表 三沢範子 TEL 080-3319-2641

## 「歩きたくなる高津の散歩道」をめざして



小磯盟四郎さん

2008年4月から、第5期高津区まちづくり協議会の特別プロジェクトとして「歩こう、知ろう!高津の水と緑のプロジェクト」(略称、「緑プロジェクト」(以下、「緑」という))が発足。減り続ける貴重な緑を守り残すために、緑地に出かけて現場で考えよう!と「高津区緑地探検調査隊活動」を始めました。2008年10月から開始し2009年9月まで計14回、延べ121人が参加して120ヶ所全てを探検調査してきました。「緑」の委員長小磯さんは、この活動を通して「今まで知らなかった美しい森や広い農地、いにしえ人の生活の痕跡を残す歴史的文化遺産等とのわくわくするような出会いがあった」と顔をほころばせます。活動の成果は、2010年に冊子「歩いて知る『高津の緑』」を作成したことで、高津の緑のリアルな実態が見えてきたといえます。保全の指定を受けた特別緑地保全地区等は、市民による保管理が行われ、素晴らしい里山景観に生まれ変わってきているそうです。他方では、崖地にへばりつくように残された荒れた緑が多いといい、3,000㎡の小規模緑地が



神庭特別緑地全地区

120ヶ所全体の5割を占めているといえます。

「緑」の行き着いた結論は、荒れた小さな緑地を単独で残す方策を考えるより、緑地を農地やお寺・神社、古代の遺跡等の線をつなぎ、一人でも多くの人々に楽しく歩い

### 高津区まちづくり協議会

～緑のまちづくり活動支援プロジェクトの取組から～

てもらうことが、緑地保全の意識を高める近道だといえます。溝口地区等多摩川に沿った平坦部の高津区民は、丘陵部の緑に接する機会が多くはなく、緑の素晴らしさを体験していない人に緑の保全をアピールしてもなかなか届かないのも現実だといえます。

新たに第6期まち協傘下の特別プロジェクトとして再出発し名を「高津の散歩道リニューアル活動」に改めて、着手しました。初めは、既に指定されている散歩道6コースの調査から始め、今までの活動の蓄積を生かし、散歩道としてふさわしくなくなっている箇所を迂回ルートを考えたり、サブルートをつけ加えたりしています。現在は、自信を持って推奨できる新コースの提案も行っています。今年3月、その一つである「花かおる農・住おきなす上作延新散歩道を歩く会」を開催し、55人の参加者が梅や桃の咲き誇る果樹園等を満喫してきたそうです。



▲新散歩道絵地図

■問合せ: 緑のまちづくり活動支援プロジェクト

委員長 小磯盟四郎 TEL 044-833-5572





△会員の皆さん

# 男の男による料理で地域デビューをめざす！ ～ 「松本倶楽部」の取組～

料理で地域デビューをめざす「松本倶楽部」(以下、「倶楽部」という)。会員は、男性13人。2013年度、「宮前市民館シニアの社会参加支援事業」がきっかけで、今年3月に「倶楽部」が発足。「倶楽部」代表の中嶋豊彦さんは、魚を調理する慣れた手つきで、上手に食材を切ります。「松本倶楽部」名は、顧問であり指導者の松本俊一さんにちなんで付けられています。

## 料理で地域デビュー！

家庭で料理をしたことがない、或いは少しはかじった程度の男性が、2013年度に開催した「宮前市民館シニアの社会参加支援事業」における料理講座に参加し、「魚や肉料理、サラダ、煮物等」を学びました。その経験を今後も生かしていきたいと参加者同士が声をかけ合い「倶楽部」を発足。いつの日にか、学んだ料理で地域に還元したいと月1回、金曜日に宮前市民館に集まって活動しています。

## 指導者の松本さん！

「倶楽部」の顧問である松本さんは、都内の洋食店でフランス料理を基礎から学び高級料理まで修得しました。その後、宮前区内で惣菜店や弁当店を15年間営業続け、近隣の主婦に惜しまれつつも引退されました。



松本俊一さん

引退後は、地域で食を通じたボランティアの活動を続けています。「宮前区まちづくり協議会」・「みやまへの農企画委員会」の役員を務めながら「倶楽部」の指導をしています。「個々の自主性と自由な発想、やる気を引き出すことができた」といいます。何も同じような料理に仕上げる必要はなく、食べたいものを楽しく作る大切といい、味つけも、料理人の舌が決め手と話します。

## 失敗してこそ、料理は美味しくなっていく！

取材日の献立は、「ポテトコロッケ、冬瓜のあんかけ、焼きナス、アサリの味噌汁」。松本さんのレシピを参考にしながら料理が始まります。

冬瓜の硬い皮むきが初めてという人も多く、苦労する場面が見られました。

すかさず松本さんは、「決まった形はなく、皮はむきやすい形と大きさでいい。失敗しながら料理上手になり美味しく仕上がっていく」の温かい言葉に、料理する人の手は軽快に動きます。



▲切る



▲こねる



▲つくる



▲揚げる

## 料理は、コミュニケーションのひとつ！

料理を通じて、会員同士の人間関係を築いてほしいと、毎回グループを替えています。「個々の創作意欲を互いに引き出し合い、楽しく学びながら技能を身につけるためには、グループ替えは大切」と説明します。又、男だけの料理倶楽部と聞くと「えっ」と思われがちですが、グループ内は和やかで温かな雰囲気になっていました。

## 料理で大切なことは、作る人の真心！

「味も形も色も違っていい。作る人の真心が料理に伝わればいい」とグループを巡回しながら指導していきます。約2時間半かけて、料理が完成しました。味や色、形、盛り付けはグループごとに違いますが、完成品には、作る人の気持ちがたくさん凝縮されていました。

「でかすぎたかな」「こげすぎたかな」の声もグループ内から聞こえてきますが、一口食べたら皆、満面の笑顔。思わず「まいう～」の声も聞こえてきます。



料理A



料理B



料理C

## 献立決定は、みんなで！

次回の献立は、食後に話し合いで決まります。

それぞれが食べたい料理を出し、代表の中嶋さんが季節の食材や栄養バランス、健康維持、作りやすく楽しめる料理等に絞ります。次回は、高野豆腐の煮つけ、けんちん汁、さんまの甘露煮に決定。食材購入を手際よく決めている様子から「倶楽部」に取り組む積極さを感じます。



▲献立の話し合い

## 今後の活動に向けて！

今後の活動として松本さんから11月～12月に開催される「みやまえC級グルメコンテスト」への参加提案がありました。

今まで培った技術で地域に還元する日の近いことを感じます。

タイトル「料理で地域デビュー」の意味が理解できたような気がします。

■問合せ:松本倶楽部

顧問 松本俊一 TEL044-977-1084



# 特集

## 『かわさきの新たな魅力探しにでかけてみませんか』 ～「産業観光の街 かわさき」を訪ねて～

川崎は、鉄鋼や電機、コンピュータ等高度な技術産業、石油化学系等のコンビナートが立地し、京浜工業地帯の中核的役割を担っています。川崎市では、こうした多様な産業や研究施設等の歴史を観光資源と捉え、地域の活性化につなげる「産業観光」の取り組みを進めています。  
産業観光とは、各地域にある産業遺産や工場で製品が生み出される工程の見学、ものづくり体験や工場景観を眺めたり、ものづくりの心に触れたりして見聞を拓くことをいいます。今回の特集では、全市に散在する工場や展示施設等から、主な産業文化や交通、土木建築、産業・工作機械関連の産業遺産を2つのコースに分けて紹介しました。尚、ここに紹介する産業遺産は、川崎市に登録したものから選んでいます。  
『かわさきの新たな魅力探しにでかけてみませんか。』

**【Aコース】**  
川崎大師駅・味の素(株)川崎工場・川崎河港水門(川崎区)  
～東芝未来科学館(幸区)～川崎市市民ミュージアム(中原区)

1899年、最初の電気鉄道の駅として開業した京浜急行川崎大師駅。路線は、六郷橋～大師区間の単線2km。現在の駅舎は1956年に改築し、上りホーム改札口付近の「支柱」の一部に「1928」(製造年)の刻印があり、当時のレールが今でも大切に使われています。また、同駅を出ると右奥には、「京浜急行発祥の地の記念碑」が京浜急行電鉄創立70周年を記念して建てられています。



① 川崎大師駅支柱



② 記念碑

《一般公開》  
京浜急行「鈴木町駅」下車徒歩1分。1914年に操業を開始し、2014年9月に創業100周年を迎えた味の素(株)川崎工場。体験を交えた工場見学を実施し製品のできる過程を見学と体験ができます。又、資料展示室の「道明寺甕(かめ)」「ヨード製造用の石臼」「特約店櫛木(だいき)製看板」(明治末～大正初期)「珪瑯(ほうろう)看板」(大正末～昭和初期)等は、経済産業省の近代化遺産に認定されています。《個人予約は、ホームページから・団体予約(11名以上)は、Tel 0120-003-476へ》

③ 味の素川崎工場



京浜急行港町駅から多摩川沿いに徒歩約5分。凱旋門を思わせる「川崎河港水門」。1928年に当時の運河・港湾計画によって作られ1998年に国の文化庁登録有形文化財に指定を受け、公共遺産のひとつです。ゲート頭頂部には、当時、川崎の名産「梨・桃・ぶどう」の彫刻が見られます。《一般公開》



④ 川崎河港水門



⑤ 東芝未来科学館

JR川崎駅西口に直結したラゾーナ地区に2014年、リニューアルオープンした東芝未来科学館。展示室の「日本初の白熱電球」「国産1号機電気冷蔵庫」「73A形白黒テレビ」「真空管式ラジオ(ジュノラ1A)」等は、経済産業省の近代化遺産に認定されています。見学や体験コーナーもあります。《団体(20名以上)は、要予約 Tel044-549-2200》



日本初の白熱電球 1890年代



国産1号機電気冷蔵庫 1930年製



73A形白黒テレビ 1953年製



真空管式ラジオ(ジュノラ1A) 1952年製

### 今回、訪ねた産業観光の街



Aコース ①～⑥ Bコース ⑦～⑨



⑦ ミットヨ川崎工場と博物館

JR、東急溝の口駅から徒歩約12分。(株)ミットヨには、ミットヨ博物館が内設されていて世界の精密測定機器の実物や会社の沿革を知ることができます。博物館には、「第1号マイクロメータ」「大形外側マイクロメータ」「外国製の測定器」等を保管し、今でも測定できるものもあります。髪の毛やノートの厚みも測定することができます。地域活性化への貢献が期待される経済産業省の近代化遺産に認定されています。先人の英知と努力が現在に引き継がれ、より高度な精密測定機器が作られています。  
《見学は要予約 Tel.044-813-8201》



第1号マイクロメータ 1937年

測定長3mの大形外側マイクロメータ 1952年

外国製の長さ測定器のルーツがわかる展示室 1937年



⑥ 市民ミュージアム

JR南武線武蔵小杉駅から市営バスで市民ミュージアム下車、徒歩2分。市民ミュージアムの中庭に立つ近代化遺産の「トーマス転炉」は、JFEスチール(株)東日本製鉄所(旧日本鋼管(株))が1937年から約20年間にわたって使用した転炉。日本の鉄鋼業界の近代化に大きな役割を果たしてきました。館内には「電動脱穀機」「扇風機(日立製)」「六郷川渡船賃高札」「木製導水管」等の産業遺産が保管庫に所蔵されています。外には海底の土砂を切削するためのドリル型機械「カッターヘッド」を見ることができます。  
《○常時展示●保管庫所蔵 Tel 044-754-4500》



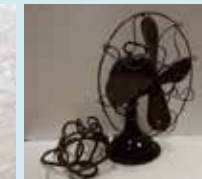
○トーマス転炉 1937年～



○カッターヘッド



●電動脱穀機 1926年～



●扇風機(日立製)



●木製導水管 1921年

### 【Bコース】

ミットヨ博物館・ニヶ領用水久地円筒分水(高津区)  
～生田緑地(旧原家住宅、菅の渡し、蒸気機関車、42型客車)(多摩区)



⑧ 久地円筒分水

JR久地駅から市バス又は、東急バスで「新平瀬橋」下車徒歩2分。桜の咲く時期には、水面に桜の花びらが浮かぶ「ニヶ領用水久地円筒分水」。1941年に多摩川右岸農業水利改良事務所長であった平賀栄治氏が設計し、つくられました。1998年に国登録有形文化財に指定を受けた、公共遺産のひとつです。当時、4つの堀(久地・二子堀、六ヶ村堀、川崎掘り、根方堀)に一定の比率で水を分けた自然分水です。  
《一般公開》



⑨ 生田緑地入口

小田急線「向ヶ丘遊園駅」から、徒歩約13分。緑に包まれた生田緑地。1941年に都市計画により決定した都市計画緑地。首都圏を代表する緑豊かな自然環境に包まれています。緑地内には、川崎市立日本民家園やかわさき宙と緑の科学館(以下、「科学館」という)、伝統工芸館、川崎市岡本太郎美術館、川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム等の文化施設があります。市内外からも見学者が訪れる川崎の観光スポットのひとつ。「日本民家園」には、江戸時代の流れを汲む木造建築技術が高度に発達した明治後半期の建物「旧原家住宅」が中原区から移設され、完成まで22年かかったといわれる豪華な2階建ての民家や、1929年から1970年まで多摩川の渡しで使われた船頭小屋「菅の渡し」、「科学館」の庭には、1936年から生産されデゴイチの愛称で親しまれた「D51型蒸気機関車」・1948年につくられ、国鉄(現JR)常磐線經由東北線の上野～青森間を約37年間走り続け、廃車となった「スハ42-2047一般座席客車」の産業遺産を見学することができます。  
《★印は入園料有・044-933-2300》



★旧原家



★船頭小屋「菅の渡し」



スハ42-2047一般座席客車

D51型蒸気機関車



今回、2つのコースで「産業観光」を訪ねました。改めて、工都川崎らしさにふれることができました。他にも多くの産業観光の資源が、川崎には散在しています。今回の特集をご覧になり「より詳しく調べてみたい」というきっかけづくりになればと思っています。



# 施設めぐり

市内公的施設および当財団が運営管理する施設の紹介

高津区

## 大山街道ふるさと館

JR南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝ノ口駅下車徒歩7分  
東急田園都市線高津駅下車徒歩5分 Tel 044-813-4705



▲ふるさと館正面横ガラスウォール

大山街道ふるさと館は街道にかかわる歴史、民俗等に関する資料や郷土にゆかりのある人の美術、文学作品などが展示されています。

市民の方々の文化の発展を目的に次の事業を行っています。

**歴史文化探求事業**

・大山街道、郷土理解にかかわる講座等の企画、実施

**地域活性化事業**

・高津区民祭、大山街道フェスタへの協力等活性化に向けた地域との連携



▲探検クラブの活動

◆ふるさと館まつり(大山街道フェスタ参加事業)イベントの内容

アーカイブ展「高津の今昔写真展」

第3回企画展「地域が創り出すカルチャー展」

日時 2月21日(土)・22日(日)～27日まで継続

会場:展示室、スロープ【入場無料】

ふるさと発見講座「大山街道に見る他地域とのつながり」

日時 2月21日(土)午前10時から12時

講師 中平龍二郎氏(大山道研究家)

会場 イベントホール 【定員60名(先着順)参加費300円】

申込み受付 1月15日(木)～ ふるさと館へ電話、FAX、または窓口にて



▲昨年度の企画展会場

宮前区

## 川崎市立宮前図書館

田園都市線宮前平駅下車徒歩10分 Tel 044-888-3918



▲図書館内

宮前図書館は昭和60年7月に開館し、来年、開館30周年を迎えます。宮前市民館との複合施設「宮前文化センター」内にあります。児童コーナーには布地にフェルトやボタン、ひも等使って作られた立体的な絵本「布の絵本」があります。優しい手触りの楽しい絵本や遊具で、特に小さなお子さんにおすすめです。



▲布の絵本



自動車文庫『たちばな号』

川崎市から麻生区まで市内を巡回し、本の貸出をする自動車文庫『たちばな号』は宮前図書館を拠点として運行しています。お住まいの地域の図書館から遠方の方に、公園などを利用して本の貸し出しを行っています。

図書館のカードも作れますので、ぜひご利用ください。詳しくは市立図書館のホームページ、またはお近くの市立図書館へお問い合わせください。



自動車文庫マップ

中原区

## 川崎市国際交流センター

JR南武線武蔵中原駅下車、徒歩25分

東急東横線・目黒線「元住吉駅」下車、徒歩12分

Tel 044-435-7000

川崎市における国際交流活動の拠点として平成6年10月12日にオープンし今年で20周年を迎えました。ボランティアによる日本語講座や各種の語学講座、外国人市民に対する相談事業、外国人市民等との相互理解を深める国際理解講座を開催。毎年7月の第1日曜日にセンターの全館を使用し開催される「インターナショナル・フェスティバル」は約15,000人の市民や外国人市民、多くのボランティアが参加して行われる主要な国際交流イベントです。

**【施設概要】**①同時通訳機能を備えた多目的ホール②隣接ホテルを利用して飲食ができる豪華なレセプションルーム③各国大使、領事をお迎えできる特別会議室や特別応接室、大小の会議室、料理室④15,000冊の国際交流関係の図書やビデオを備えた図書・資料室(小学校4年生以上の利用可)⑤本格的な茶室「木月庵」は、外国の方々への「おもてなし」や日本の伝統文化が体験できます。



▲昨年のウィンターキャサリング

**【12月からの主な事業予定】**

**国際文化理解講座** 12/6(土)、20(土)13:00～15:00  
「スイスの暮らしや文化を学ぼう」2回分1,920円

**外国人と日本人のための手工芸講座**  
2015.1開催。開催日及び受講料等は未定

**多文化共生推進イベント** 12/13(土)  
午後13:00～16:00参加費300円(中学生以上)

防災講座「災害に備えよう」、フォトコンテスト「外国人が見たカワサキ」、ワークショップ「私の好きな国、私の好きなまち」、世界の音楽やお茶・お菓子めぐり



エビ帽子 キーホルダー



情報ポケット

市内施設の各種取組と当財団が主催する講座等の案内

「白山子ども図書館 ほんの森」虹の会

新百合ヶ丘駅より小田急バス《新15・17》  
白山北緑地前下車徒歩2分

TEL 044-754-4500



2012年3月、35年間地域に親しまれてきた私設ゆりがおか図書館が関係者から惜しまれつつ閉館。その後、図書館にある貴重な蔵書と人との繋がりを継承していきたいと、新たに「ゆりの子虹の会」(現在、虹の会と改名)とし、子どものための図書館活動の可能性を求めながら準備を続けてきました。2013年より、川崎市市民・こども局と白山まちづくり協議会と話し合いを重ねて、2014年3月に旧白山中学校跡地に総合児童福祉施設「白山愛児園」と特別養護老人ホーム「ラスール麻生」の完成を機に両施設内の地域交流スペースの一角に、約8,000冊が収められています。「白山子ども図書館 ほんの森」虹の会は、白山愛児園地域交流スペースを主体にして、本格的な活動を始めました。



▲蔵書8,000冊が収納



▲▼本のカバー作業の様子

本と人を繋ぐ新たなコミュニティづくりを念頭におきながら心優しき、柔軟性のある子どもたちを育みたいと願って活動しているといいます。また、「赤ちゃんから子ども、大人、シニアまで、いつでもゆっくり過ごせる温かな場所にしていきたい」との構想をもち、活動されています。

イベント情報予定

- ・12月6日(土)  
仁位京子氏による  
「お菓子の家づくり」
- ・1月6日(火)  
「百人一首・カルタ会」
- \*おはなし会・読書会  
子ども活動等

(参加を心待ちにしています。)



26年度 第3期 健康・体力づくりスポーツ教室のご案内



川崎市生涯学習財団で主催する『健康・体力づくりスポーツ教室』の募集についてご案内します。ご参加をお待ちしています。



教室名 (定員)	開催期間 ( )は、休日	曜日・回数・時間	受講料 (含:保険料)
エアロビクス (35) 保育付	12/22~3/23(12/29.1/5.12.2/23)	月曜日・全10回・9:45~10:45	7,200円
ボディメイクエクササイズ(35) 保育付	12/22~3/23(12/29.1/5.12.2/23)	月曜日・全10回・11:00~12:00	7,200円
ヨーガ A (45)	12/16~3/24(12/23.30.1/6)	火曜日・全12回・13:30~15:00	8,640円
ヨーガ B (45)	12/16~3/24(12/23.30.1/6)	火曜日・全12回・15:15~16:45	8,640円
気功太極拳〈火曜日コース〉(40)	12/16~3/24(12/23.30.1/6)	火曜日・全12回・10:00~11:30	8,640円
気功太極拳〈水曜日コース〉(40)	12/3~3/18(12/24.31.1/7.2/11)	水曜日・全12回・13:15~14:45	8,640円
ストレッチ健康体操 (25)	12/3~3/18(12/24.31.1/7.2/11)	水曜日・全12回・15:40~16:40	8,640円
ピラティス (25) 保育付	12/12~3/13 (12/26.1/2)	金曜日・全12回・13:30~14:30	8,640円
たのしいフラダンス (25)	12/11~3/19(12/25.1/8)	木曜日・全12回・10:00~11:15	8,640円
リズム&ストレッチ体操 (25)	12/12~3/20 (12/26.1/9)	金曜日・全12回・10:00~11:15	8,640円
親子リトミック A (35) 組	1/9~3/13	金曜日・全10回・9:45~10:30	8,220円※
親子リトミック B (25) 組	1/9~3/13	金曜日・全10回・11:30~12:15	8,220円

■申込み:往復はがき(各教室1人1枚)に下記事項を記入(返信用にも住所・氏名を記入)

- ①希望教室名 ②名前(ふりがな) ③性別・年齢 ④住所(〒) ⑤電話番号・FAX番号
- ⑥保育付きの教室希望者は、保育の有無を記入 ⑦親子リトミック希望は、お子さんの名前、生年月日、年齢、性別をご記入ください。

※印  
保護者1人、子ども2人の場合は、10,300円

■あて先:〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室 スポーツ教室担当

■応募について:定員に満たない教室のみ受付けます。詳細は担当まで。

■受講料払込等の案内:後日郵送します。

\*受講料は傷害保険等にも充てているため、開始後のキャンセルは返金できません。

■申込み・問合せ: スポーツ教室担当 TEL 044-733-5894 FAX 044-733-6697

【保育付】1教室あたり、保育児1名につき別途5,800円(税込、保険料含む)ピラティスは6,800円かかります。対象(1才~3才)

文部科学省下村博文大臣  
川崎市子ども夢パークを訪問

フリースクールで学ぶ子どもたちの支援策を検討している文部科学省は、10月27日(月)に下村博文大臣が当財団と「フリースペースたまりば」が指定管理する「川崎市子ども夢パーク」を訪問し、「フリースペースえん」の視察を行いました。





## 放送大学平成27年度4月入学生募集

(教養学部・大学院文化科学研究科修士課程)

出願期間 (インターネット出願もできます)

平成26年12月1日(月)～平成27年2月28日(土)第1回

平成27年3月1日(日)～平成27年3月20日(金)第2回

放送大学は、  
1科目から学べる、  
通信制の大学です。

- テレビラジオで、マイペースに授業が受けられます。
- 各都道府県にある、キャンパスが学びをサポートします。
- 放送大学「エキスパート」なら、興味のあるテーマを体系的に学べます。

# 放送大学

T261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 TEL 043-276-5111(総合受付)

詳しくは、電話・FAX・HPで  
募集要項(無料)をご請求ください。

**0120-864-600**

[www.ouj.ac.jp](http://www.ouj.ac.jp)

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」と入力するうえ、ご覧ください。



### 神奈川学習センター

公開講演会・大学説明会・入学相談会等のご案内

住 所 神奈川県横浜市南区大岡 2-31-1

T E L 045-710-1910

最寄駅 市営地下鉄「弘明寺駅」下車徒歩5分  
京浜急行線「弘明寺駅」下車徒歩12分

- ◇公開講演会(要予約)各日とも13:00～14:45 定員180名
  - 平成27年 1/11(日) 「科学でわかった男と女」
  - 1/17(土) 「記憶の心理学ー人生を紡ぐ自伝的記憶ー」
  - 2/ 7(土) 「プラズマ宇宙」
  - 2/15(日) 「教養と対人支援のための臨床心理学」
- 講演会に引き続き大学説明・施設見学・入学相談 各日とも15:00～17:00
- ※公開講演会等は事前予約制です。お電話でご予約ください。
- ◇ミニ大学説明会 各日とも14:00～15:00
  - 平成26年 12/14(日)、12/20(土)
  - ※DVDによる大学紹介・施設見学等
- ◇入学相談会(要予約) 各日とも10:00～12:00、14:00～17:00
  - 平成27年 2/17(火)～2/28(土) (2/23(月)は休館のため除く)
  - ※学生種・科目の選び方、出願票記入等々
  - ※入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。

### 東京渋谷学習センター

公開講座・大学説明会・入学相談会のご案内

住 所 東京都渋谷区道玄坂 1-10-7 五島育英会ビル1階

T E L 03-5428-3011

最寄駅 渋谷(JR、東京メトロ、東急、京王井の頭)下車 徒歩5～10分

- ◇公開講座(要予約)定員150名
  - 平成27年 1/18(日)14:00～「心理学の学び方」
  - ※2/22(日)14:00～「じぶんの心の扱い方」
- 会場/AP渋谷(渋谷東急プラザ8階 渋谷区道玄坂1-2-2)
- ※会場/AP渋谷道玄坂(渋谷シネタワー11階 渋谷区道玄坂2-6-17)
- 申込み/大学ホームページで受け付けています。
- ◇大学説明会&入学相談会のご案内
  - 平成26年 12/13(土)、12/21(日)
  - 平成27年 1/11(日)、2/8(日)、2/14(土)
  - 大学説明会:13:30～14:00 15:00～15:30 予約不要
  - 入学相談会:10:00～16:00 ※要予約
- 会場:AP渋谷(渋谷区道玄坂1-2-2 渋谷東急プラザ8階)
- 入学相談会(学生種・科目の選び方、出願票記入等々)
  - 平成27年 2/17(火)～2/28(土) ※2/23(月)は休館のため除く
  - 各日とも10:00～16:00
  - 会場:東京渋谷学習センター(渋谷区道玄坂1-10-7) 講義室他
  - 詳しくは学習センターにお問い合わせください。
  - ◎入学相談会は事前予約制です。お電話でご予約ください。

## 402 フィットネスルーム使用料金改定のお知らせ (公財)川崎市生涯学習財団



▲川崎市生涯学習プラザ

日頃から生涯学習プラザをご利用頂き、ありがとうございます。平成25年4月に、単位床面積あたりの使用料金の適正化を図るため、「402フィットネスルーム」の使用料金を改定させて頂くご案内をしておりました。

使用料金適正化の第2段階として平成27年4月1日以降の使用料金改定を行いますので利用者の皆様には、何卒ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

### 《 料 金 改 定 表 》

使用料金項目	消費税8%対応(現行)	今後の改定
	平成26年5月1日～平成27年3月31日	平成27年4月1日以降
2時間単位使用料金	3,080円	3,600円
全日料金(9～21時)	15,400円	18,000円
延長1時間の料金	1,230円	1,440円
シャワー使用料金	無 料	無 料



▲402フィットネスルーム



▲活動の様子

引き続き一層のサービス向上に努めてまいります。

川崎市中原区今井南町 514-1 TEL 044-733-5560

川崎市生涯学習プラザ 検索